

災害履歴

栗東市の過去の災害履歴

主な過去の災害

発生年	被災原因	被災状況
昭和9年 (1934年)	室戸台風 (9月21日)	この台風の主な被害は栗太郡で、死者21人、重傷者36人、住家全壊187戸、住家半壊197戸等であった。
昭和43年 (1968年)	大雨 (7月2日～7日)	この大雨による被害は、床下浸水が120戸他、道路法面崩れであった。
昭和43年 (1968年)	台風第10号 (8月25日～26日)	この台風による被害は床下浸水が14戸、金勝川の堤防欠損、水田、水路の埋没であった。
昭和44年 (1969年)	大雨 (6月14日～15日)	この大雨により床下浸水14戸(14世帯56人)、溜池が被害を受けた。
昭和44年 (1969年)	大雨 (7月3日～11日)	この大雨による被害は、床下浸水13戸であった。
昭和46年 (1971年)	大雨 (7月22日～27日)	この大雨により、床下浸水30戸(38世帯124人)、林道が被害を受けた。
昭和54年 (1979年)	台風第16号 (9月30日～10月1日)	この台風により、住家の一部損壊が6棟、道路が1箇所被害を受けた。
昭和57年 (1982年)	台風第10号 (8月1日～2日)	この台風による主な被害は、住家一部破損が2棟、床上浸水が30棟、床下浸水が44棟・田の流出・埋没・浸水被害等があった。
昭和60年 (1985年)	台風第6号と梅雨前線豪雨 (6月21日～7月19日)	この豪雨により、住家の床下浸水が4棟、道路が9箇所、河川が4箇所、崖崩れが12箇所の被害を受けた。
昭和62年 (1987年)	梅雨前線豪雨 (7月14日～21日)	この豪雨による被害は、住家の床下浸水が4棟、畑の浸水が10haであった。
平成11年 (1999年)	梅雨前線豪雨 (6月30日)	この豪雨による被害は、御園で斜面崩壊により1棟一部損壊被害があった。
平成25年 (2013年)	台風第18号 (9月15日～16日)	15日午後1時54分に大雨洪水注意報が発令され、午後6時48分に大雨警報、午後9時13分に洪水警報が発令された。午後9時55分に土砂災害警戒情報が発令された。翌16日午前5時5分に大雨特別警報が発令された。同日午前11時30分大雨特別警報が解除されたのを始め、17日午後までにすべての警報注意報が解除された。この豪雨により、死者1名、住家の被害:全壊4棟、半壊13棟、一部損壊16棟、床上浸水12棟(全壊家屋の浸水1棟、半壊家屋の浸水10棟を含む)、床下浸水127棟(半壊家屋の浸水2棟、一部損壊家屋の浸水11棟を含む)、非住家被害:公共建物1棟、その他12棟、安養寺山斜面山崩れ12箇所、目川地先金勝川決壊、農作物被害面積42.35ha、市道被災路線20路線、林道崩壊箇所61箇所。

※出典:栗東市地域防災計画防災アセスメント調査報告書および市ホームページ